

平成29年度 第8期

事業報告書(案)

自 平成29年4月1日

至 平成30年3月31日

公益財団法人 黒住医学研究振興財団

黒住医学研究振興財団は、平成22年7月1日より公益財団法人としてスタートし第8期目の本年度は、定款に従い下記の各事業を遂行した。

平成29年度は、理事会を、平成29年4月21日、5月26日、6月30日、9月15日、10月25日、平成30年1月12日、2月16日、3月9日の計8回、評議員会を、平成29年5月12日、平成30年3月16日の計2回開催した。また、各選考委員会は、平成29年9月8日、9月15日、平成30年2月16日、3月9日の計4回開催した。

各理事会・評議員会における議題は次の通りであり、全て出席した理事・評議員全員により承認された。

【理事会】

第53回理事会（平成29年4月21日）書面表決 理事数11名 監事数2名

1. 平成28年度事業報告(案)・平成28年度決算報告(案)承認の件
2. 本財団が保有する株式について、その株式に係る議決権を行使しないことへの承認の件

第54回理事会（平成29年5月26日）書面表決 理事数10名 監事数2名

1. 平成29年度・平成30年度 代表理事・執行理事選任の件

第55回理事会（平成29年6月30日）出席者 理事9名 監事2名

1. 小島三郎記念文化賞選考委員長および小島三郎記念技術賞選考委員長交代の件
2. 第53回小島三郎記念文化賞推薦票の確認、予備選考
3. 第53回小島三郎記念文化賞被推薦者の業績説明担当委員の決定
4. 第25回研究助成金申請応募状況、分野別審査委員の決定
5. 創立25周年記念特別研究助成金申請応募状況、分野別審査委員の決定

第56回理事会（平成29年9月15日）出席者 理事8名

1. 第53回小島三郎記念文化賞受賞者の決定
2. 第25回研究助成金贈呈対象者の決定
3. 創立25周年記念特別研究助成金贈呈対象団体の決定
4. 個人情報管理規程の承認
5. 小島三郎記念技術賞ならびに福見秀雄賞の審査規定および推薦依頼文について
6. 平成30年度贈呈式および会議日程について

第57回理事会（平成29年10月25日）書面表決 理事数8名 監事数2名

小島三郎記念技術賞、小島三郎記念文化賞、福見秀雄賞推薦依頼文ならびに審査規定改定および福見秀雄賞賞状改定の件

第58回理事会（平成30年1月12日）出席者 理事7名 監事2名

1. 平成30年度第53回小島三郎記念技術賞選考委員長交代について
2. 平成30年度における会議及び事業計画の策定
3. 贈呈式における特別講演の演者及び演題

第59回理事会（平成30年2月16日）出席者 理事7名 監事1名

1. 第37回福見秀雄賞受賞者の決定
2. 第53回小島三郎記念技術賞選考委員の出席状況
3. 第53回小島三郎記念技術賞の予備選考
4. 平成30年度事業計画（案）、平成30年度予算（案）並びに平成29年度収支予測
5. 特定費用準備資金の立案
6. 評議員会開催の件
7. 印章取扱規程の承認

第60回理事会（平成30年3月9日）出席者 理事8名 監事2名

1. 第53回小島三郎記念技術賞受賞者の決定

2. 理事・監事の人事について
3. 評議員候補者推薦の件
4. 小島三郎記念技術賞審査規定について

【評議員会】

第17回評議員会（平成29年5月12日）出席者 評議員8名 理事4名 監事1名

1. 平成28年度 事業報告書（案）の承認の件
2. 平成28年度 決算報告書（案）の承認の件
3. 平成29年度・平成30年度 理事・監事選任

第18回評議員会（平成30年3月16日）書面表決 評議員数12名

1. 平成30年度事業計画（案）・平成30年度予算（案）の承認の件
2. 特定費用準備資金の「助成事業（公1）」として「研究助成事業基金」を新規に積み立てる件

【各選考委員会の開催】

第25回研究助成金及び創立25周年記念特別研究助成金選考委員会（平成29年9月8日）出席選考委員8名

1. 第25回研究助成金受贈候補者の選考
2. 創立25周年記念特別研究助成金受贈候補団体の選考

第53回小島三郎記念文化賞選考委員会（平成29年9月15日）出席選考委員15名
第53回小島三郎記念文化賞受賞候補者の選考・決定

第37回福見秀雄賞選考委員会（平成30年2月16日）出席選考委員11名
第37回福見秀雄賞受賞候補者の選考・決定

第53回小島三郎記念技術賞選考委員会（平成30年3月9日）出席選考委員24名
第53回小島三郎記念技術賞受賞候補者の選考・決定

各事業の詳細は次の通りである。

I. 研究助成事業

本財団定款第4条第1項第1号に規定される研究助成事業は、臨床検査、衛生検査及びこれらに係る基礎医学に関する調査ならびに研究の領域でより優れた学術研究・業績テーマに対して助成するものである。

研究助成の対象は、医学関連の大学、教育機関、研究所、及び医療機関等において、当該事業の目的に従事している者から応募申請を募り、申請内容を各専門分野の審査委員が採点した後、選考委員会で慎重に審議して研究助成の対象者を決定するものである。

当該事業は、平成5年度から開始しており、本年度は本財団創立25周年の記念の節目の年であるため、対象領域「一般・生理学」を新設した。さらに単年であるが「創立25周年記念特別研究助成金」を団体に対して設けた。本年度の研究助成金選考委員会は9月8日に開催し、9月15日行なわれた理事会において第53回小島三郎記念文化賞受賞者とともに研究助成金の受贈者・受贈団体と金額を決定した。研究助成金の申請件数は239件で、そのうち15名に、また、特別研究助成金の申請件数は15件で、そのうち4件（4団体）に研究助成金を贈呈することとした。

なお、贈呈式は平成29年10月27日、浜松町東京會館（東京都港区・世界貿易センタービル39階）にて行なわれた。

対象者の氏名、研究課題は次のとおりである。

【研究助成金の受贈者 第25回】

1. ^{おおたに かつき}大谷 克城
(所属機関) 旭川医科大学医学部微生物学講座 准教授 医学博士
(研究課題) 「羊赤血球を使用しない新たな補体活性化測定系の開発」
(助成金額) 100 万円
2. ^{おおはら としあき}大原 利章
(所属機関) 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科病理学 (免疫病理) 助教 医学博士
(研究課題) 「磁性粒子ポリマーを用いた新規迅速免疫染色法の開発」
(助成金額) 100 万円
3. ^{かんだ みつろう}神田 光郎
(所属機関) 名古屋大学医学部附属病院消化器外科二 助教 医学博士
(研究課題) 「新しい胃癌血清腫瘍マーカー開発のための国際多施設共同前向き観察研究」
(助成金額) 100 万円
4. ^{きょう びこ}姜 美子
(所属機関) 東邦大学医療センター佐倉病院臨床検査部/医学研究部 副技師長 医学博士
(研究課題) 「新規の脂肪ブラウニングマーカー可溶性 LR11 の検査学的意義と制御機序」
(助成金額) 100 万円
5. ^{さかい ゆきこ}坂井 優喜子
(所属機関) 金沢大学附属病院検査部 臨床検査技師
(研究課題) 「全ゲノム解析を用いた *Clostridium difficile* の病原性に関する研究」
(助成金額) 100 万円
6. ^{さきの てつお}笹野 哲郎
(所属機関) 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科生体検査科学専攻
生命機能情報解析学 准教授 医学博士
(研究課題) 「標準 12 誘導心電図の P 波 fragmentation 解析による簡便な心房細動発症
リスク評価」
(助成金額) 100 万円
7. ^{さわはた みちる}澤幡 美千瑠
(所属機関) 自治医科大学呼吸器内科学講座 講師 医学博士
(研究課題) 「非小細胞肺癌患者の血液・気管支鏡検体を用いた INF- γ ELISpot アッセイによる免疫チェックポイント阻害薬の効果予測研究」
(助成金額) 100 万円
8. ^{すずき あつお}鈴木 敦夫
(所属機関) 名古屋大学医学部附属病院医療技術部臨床検査部門
臨床検査技師 医療技術学博士
(研究課題) 「日本における合成基質法による血液凝固第VIII因子活性測定 of 標準的測定法の構築」
(助成金額) 100 万円
9. ^{たかさわ あきら}高澤 啓
(所属機関) 札幌医科大学医学部病理学第二講座 助教 医学博士

(研究課題) 「質量分析イメージング法による FFPE 組織からのアミロイドーシスの新規同定技術の開発」

(助成金額) 100 万円

10. なかやま ひろなお
中山 寛尚

(所属機関) 広島国際大学保健医療学部医療技術学科臨床検査学専攻 講師 医療技術学博士

(研究課題) 「軸索誘導因子を用いる新規大腸癌バイオマーカーの開発と応用」

(助成金額) 100 万円

11. はしくら ゆうき
橋倉 悠輝

(所属機関) 宮崎大学医学部附属病院検査部 臨床検査技師 医学博士

(研究課題) 「HTLV-1 欠損プロウイルスの網羅的検出法の開発および感染メカニズムの解明」

(助成金額) 100 万円

12. まつお ひでまさ
松尾 英将

(所属機関) 京都大学医学部附属病院検査部 臨床検査技師

(研究課題) 「正常核型急性骨髄性白血病における新規予後因子探索」

(助成金額) 100 万円

13. やなぎさわ りゅう
柳沢 龍

(所属機関) 信州大学医学部附属病院輸血部 准教授

兼 先端細胞治療センター 副センター長 医学博士

(研究課題) 「難治性川崎病に対する治療層別化実施体制に向けた末梢血血液像応用の検証」

(助成金額) 100 万円

14. やまざわ かずき
山澤 一樹

(所属機関) 国立病院機構東京医療センター 臨床遺伝センター /小児科 医員 医学博士

(研究課題) 「DOHaD 説に立脚した不当軽量 (SGA) 児メチル化解析による生活習慣病バイオマーカーの開発」

(助成金額) 100 万円

15. やまだ かげと
山田 景土

(所属機関) 公財) 東京都保健医療公社豊島病院検査科 臨床検査技師

(研究課題) 「食中毒患者由来カンピロバクターの抗菌薬 MIC 年次推移と薬剤耐性株の分子疫学および耐性機構に関する研究」

(助成金額) 100 万円

計 15 名 研究助成金総額 1,500 万円

【創立 25 周年記念特別研究助成金の受贈団体】

1. 日本ウイルス性胃腸炎研究グループ

(研究課題) 「下痢症ウイルスの免疫学的診断法の評価と標準化」

2. 一般社団法人 日本臨床化学会

(研究課題) 「本邦における血清酵素活性測定法の世界的な標準化に向けて

—JSCC 勧告法と IFCC 標準測定法のコンピュータビリティに関する研究—」

3. 特定非営利活動法人 日本臨床検査標準協議会

(研究課題) 「遺伝子関連検査の測定前プロセスの標準化」

4. 一般社団法人 日本臨床微生物学会

(研究課題) 「薬剤感受性検査の標準化とそれに基づくカルバペネマーゼ産生腸内細菌科細菌検出法の構築に関する研究」

計 4 団体 研究助成金総額 1,000 万円 (各 250 万円)

II. 顕彰事業

本財団の定款第 4 条第 1 項第 2 号及び第 3 号に規定されている顕彰事業は、臨床検査、衛生検査及びこれらに係る基礎医学に関する優れた研究成果に対する顕彰である「小島三郎記念文化賞」と臨床検査技師及び衛生検査技師等において優れた検査方法、術式の開発に成果を収めた者と当該分野における人材の育成に優れた成果を収めた者に対する顕彰である「小島三郎記念技術賞」と「福見秀雄賞」があり、各賞とも毎年 1 回贈呈している。

①. 【小島三郎記念文化賞】第 53 回の贈呈

小島三郎記念文化賞は、病原微生物学、感染症学、公衆衛生学その他これらに関連した領域において、学問的に顕著な業績で、しかも我が国の文化に貢献したと思われる研究成果に対して贈呈するものである。

同賞の候補対象者については、大学の衛生学、公衆衛生学、微生物学、寄生虫学、感染症学、病理学、免疫血清学の教授、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、小島三郎記念文化賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、研究歴、発表論文等を選考委員会で各分野の審査委員が各候補者の業績コメントを述べ、慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

当該事業は、昭和 40 年から開始しており、今年度の小島三郎記念文化賞選考委員会は、第 53 回に当たり 9 月 15 日に開催し同日行なわれた理事会において受賞者を決定した。

平成 29 年度における第 53 回小島三郎記念文化賞の候補対象者 2 名のうちから 1 名を決定したもので、この受賞者の氏名、所属及び業績は次のとおりである。

なお、同賞の贈呈式は平成 29 年 10 月 27 日、浜松町東京會館（東京都港区・世界貿易センタービル 39 階）にて行なわれた。

(氏名)

(所属機関)

もり やすこ
森 康子

神戸大学大学院医学研究科附属感染症センター
臨床ウイルス学分野 教授 医学博士

業績の題目 「ヒトヘルペスウイルス 6B 受容体の発見とウイルス侵入機構の解明」

②. 【小島三郎記念技術賞】第 52 回の贈呈

小島三郎記念技術賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域において優れた検査方法、術式の考案改良を行い、また、検査技術の普及発展に功績のあった実務者（技師）に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、研究歴、ならびに論文等を各専門分野の審査委員が採点した後、選考委員会で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

平成 29 年度における第 52 回小島三郎記念技術賞の候補対象者 22 名のうちから 4 名を決定したもので、この受賞者の氏名、所属及び業績は次の通りである。

なお、同賞の贈呈式は平成 29 年 6 月 9 日、浜松町東京會館（東京都港区・世界貿易センタービル 39 階）にて行われた。

(氏名) (所属機関)

あべ まさき

阿部 正樹 東京慈恵会医科大学附属第三病院中央検査部 技師長
業績の題目 「免疫学的分析法における非特異反応などの異常値の解析」

ながさわ みつあき

長沢 光章 国際医療福祉大学成田保健医療学部医学検査学科 教授 医学博士
業績の題目 「薬剤耐性菌の疫学調査や LAMP 法による 16S rRNA methylase の検出
開発と認定臨床微生物検査技師制度の構築」

にしやま ひろゆき

西山 宏幸 日本大学医学部附属板橋病院臨床検査部
兼 感染予防対策室専任臨床検査技師 保健学博士
業績の題目 「*Moraxella catarrhalis* の病原性に関する分子生物学的・遺伝学的解明
と検査法の開発」

まつだ かずゆき

松田 和之 信州大学医学部附属病院臨床検査部 副臨床検査技師長 医学博士
業績の題目 「遺伝子変異特異的定量 PCR 法の改良と微小残存病変 (MRD) 検査への応用」

③. 【福見秀雄賞】第36回の贈呈

福見秀雄賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域に半生を捧げ、技術の開発、向上に努力し、その領域の発展への指導的役割および人材育成に貢献のあった者に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者、福見秀雄賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、職歴、ならびに論文等の概略を確認し選考委員会で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

平成29年度における第36回福見秀雄賞の候補対象者15名のうちから6名を決定したので、この受賞者の氏名、所属は次のとおりである。

なお、同賞の贈呈式は平成29年6月9日、小島三郎記念技術賞の贈呈と併せて浜松町東京會館（東京都港区・世界貿易センタービル39階）にて行われた。

(氏名) (所属機関)

いけだ かつよし

池田 勝義 前 熊本大学医学部附属病院医療技術部臨床検査技術部門 部門長（技師長）
熊本保健科学大学保健科学部 教授

おおはな のぼる

大花 昇 福島県立医科大学附属病院検査部 検査技師長・診療支援部 副部長

おぎつ なおみち

荻津 直通 鈴鹿医療科学大学保健衛生学部医療栄養学科 教授 医学博士

おぐら かつみ

小倉 克巳 高知大学医学部附属病院検査部 副部長（医療技術）・臨床検査技師長

ひがし かつみ

東 克巳 杏林大学保健学部臨床検査技術学科 教授 医学博士

まつかわ まさお

松川 正男 元 社会医療法人敬愛会中頭病院臨床検査部 臨床検査技師長

④. 【小島三郎記念技術賞】第53回の選考および決定

小島三郎記念技術賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域において、優れた検査方法、術式の考案改良を行い、また、検査技術の普及発展に功績のあった実務者（技師）に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補

者について、推薦理由、研究歴、ならびに論文等を各専門分野の審査委員が採点した後、選考委員会で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

当該事業は、昭和41年から開始しており、平成30年度における第53回小島三郎記念技術賞の推薦の受付は、平成29年12月より平成30年1月31日まで行い、その後同選考委員会を3月9日に開催し、同日行なわれた理事会において候補対象者12名のうちから受賞者5名を決定した。

なお、同賞の贈呈式は平成30年6月22日、浜松町東京會館（東京都港区・世界貿易センタービル39階）にて開催の予定である。

(氏名) (所属機関)

いとろ ひとし
伊藤 仁 東海大学医学部附属病院病理検査技術科 科長 医学博士

業績の題目 「免疫染色の細胞診への応用と体腔液、乳腺における細胞診断基準の確立および細胞検査士教育への貢献」

いとが さかえ
糸賀 栄 千葉大学医学部附属病院検査部 副臨床検査技師長 医学博士

業績の題目 「習慣飲酒の発癌促進作用における個体差の原因解明、及び新規遺伝子関連検査法の開発」

いもと まゆみ
井本 真由美 近畿大学医学部附属病院中央臨床検査部 科長補佐

業績の題目 「非特異反応の発生機序解析と試薬改良への貢献およびBJPの尿蛋白試験紙反応性の検証」

かまち かずなり
蒲地 一成 国立感染症研究所細菌第二部 室長 農学博士

業績の題目 「百日咳の感染実態解明と高精度遺伝子検査法の開発と実用化への貢献」

まつした まこと
松下 誠 埼玉県立大学保健医療福祉学部 教授 医学博士

業績の題目 「ALPと血液型との関連性の解明とALP活性や血清総蛋白質などの各種生化学検査法の開発とその普及」

⑤. 【福見秀雄賞】第37回の選考および決定

福見秀雄賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域に半生を捧げ、技術の開発、向上に努力し、その領域の発展への指導的役割および人材育成に貢献のあった者（実務者）に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者、福見秀雄賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、職歴、ならびに論文等の概略を確認し選考委員会で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

当該事業は、昭和55年から開始しており、平成30年度における第37回福見秀雄賞の推薦の受付は、平成29年12月より平成30年1月31日まで行い、その後同選考委員会を2月16日に開催し同日行なわれた理事会において候補対象者7名のうちから受賞者5名を決定した。

なお、同賞の贈呈式は平成30年6月22日、小島三郎記念技術賞の贈呈と併せて行なう予定である。

(氏名) (所属機関)

うめみや としふみ
梅宮 敏文 国際医療福祉大学成田保健医療学部医学検査学科 臨床教授

しばざき みつえい
柴崎 光衛 獨協医科大学埼玉医療センター臨床検査部 技師長

すぎしま せつお
杉島 節夫 九州大学大学院医学研究院保健学部門検査技術科学分野
病態情報学講座 教授 医学博士

ひらい のりゆき
平井 徳幸 新渡戸文化短期大学臨床検査学科 教授・学長補佐 学術博士

や の じゅんこ
矢野 順子 元 久留米大学病院臨床検査部 副技師長

Ⅲ. 学術講演会

平成 29 年度は、6 月 9 日に浜松町東京會館にて「第 52 回小島三郎記念技術賞ならびに第 36 回福見秀雄賞」贈呈式の特別講演として、神奈川県衛生研究所所長の高崎智彦先生に「蚊媒介性感染症～現状と対策～」と題してご講演いただいた。

Ⅳ. 公益財団法人登記後の対応

- ①事業報告書等に係る提出書（1. 財産目録、2. 役員等名簿、3. 理事、監事及び評議員に対する報酬等の支給の基準を記載した書類、4. 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 129 条第 1 項(同法第 199 条において準用する場合を含む。)に規定する計算書類等、5. 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第 28 条第 1 項第 2 号に掲げる書類、6. 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第 28 条第 2 号及び第 3 号に掲げる書類、7. 滞納処分に係る国税及び地方税の納税証明書）を平成 29 年 6 月 28 日に内閣府へ提出した。
- ②事業計画書等に係る提出書（1. 事業計画書、2. 収支予算書、3. 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類、4. 1 から 3 までに掲げる書類について理事会、評議員会の承認を受けたことを証する書類）を平成 30 年 3 月 28 日に内閣府へ提出した。

以上